

物件管理システム

RIK物件管理システムを起動すると動作を停止しましたのエラーで起動できない2

《windows7》

-  をクリックしコンピューターを開きます。

《windows8,10》

-  の上で右クリックをし、エクスプローラーを開きます。

以下の場所にある各フォルダを削除し、改善するかをお試し下さい
ご使用状況によっては、下記4つのフォルダの幾つかが無いケースもあります。
この場合は、下記の中で表示されているフォルダのみを削除して下さい

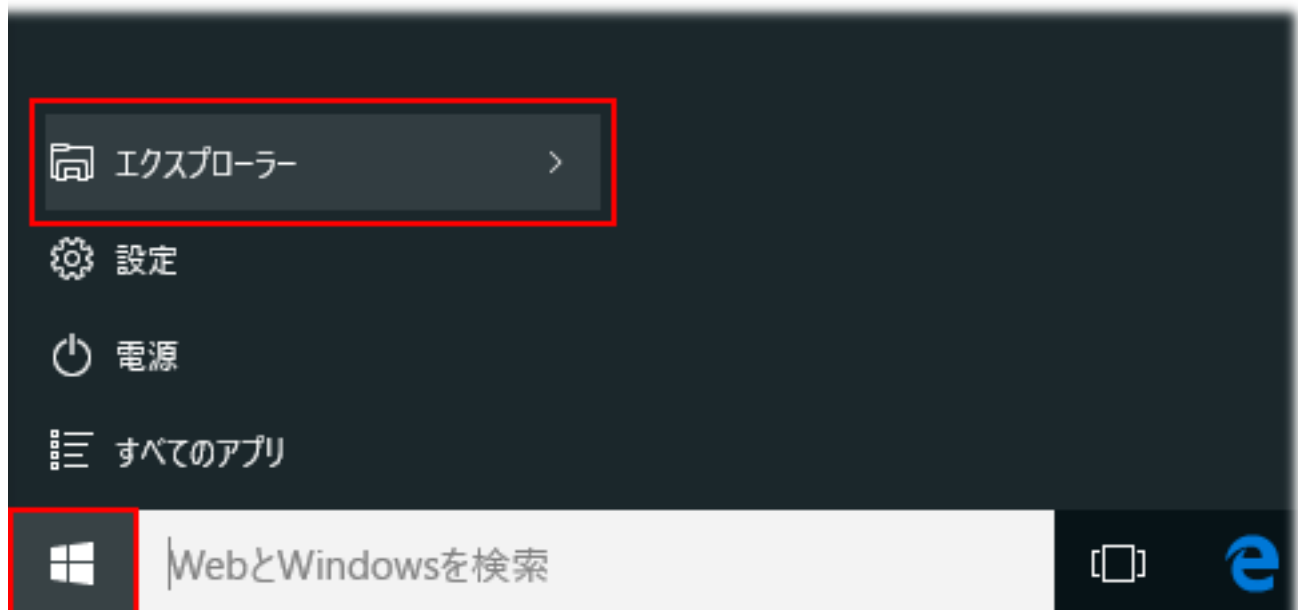
- C:\Users\OO\AppData\Local\ユニマットリック
- C:\Users\OO\AppData\Local\RIK
- C:\Users\OO\AppData\Local\RikFileManager
- C:\Users\OO\AppData\Roaming\RikFileManeger

【ワンポイント】

ご使用のPC設定によっては、上記の「AppData」フォルダが表示されないことがあります。
下記を参照し、PCの設定を変更して下さい

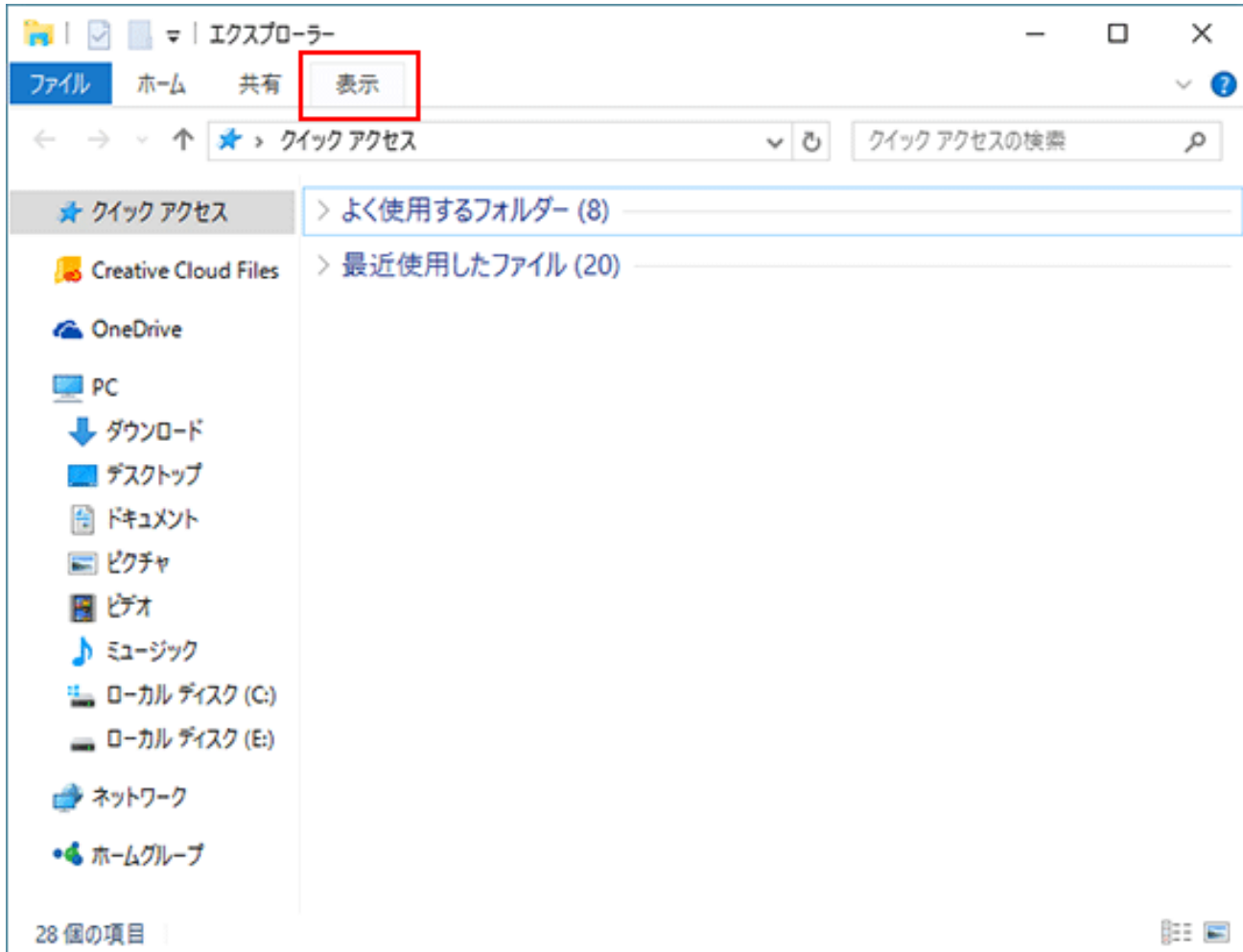
【Windows10】

- PC画面左下のWindowsスタートメニューを右クリック→「エクスプローラー」を表示



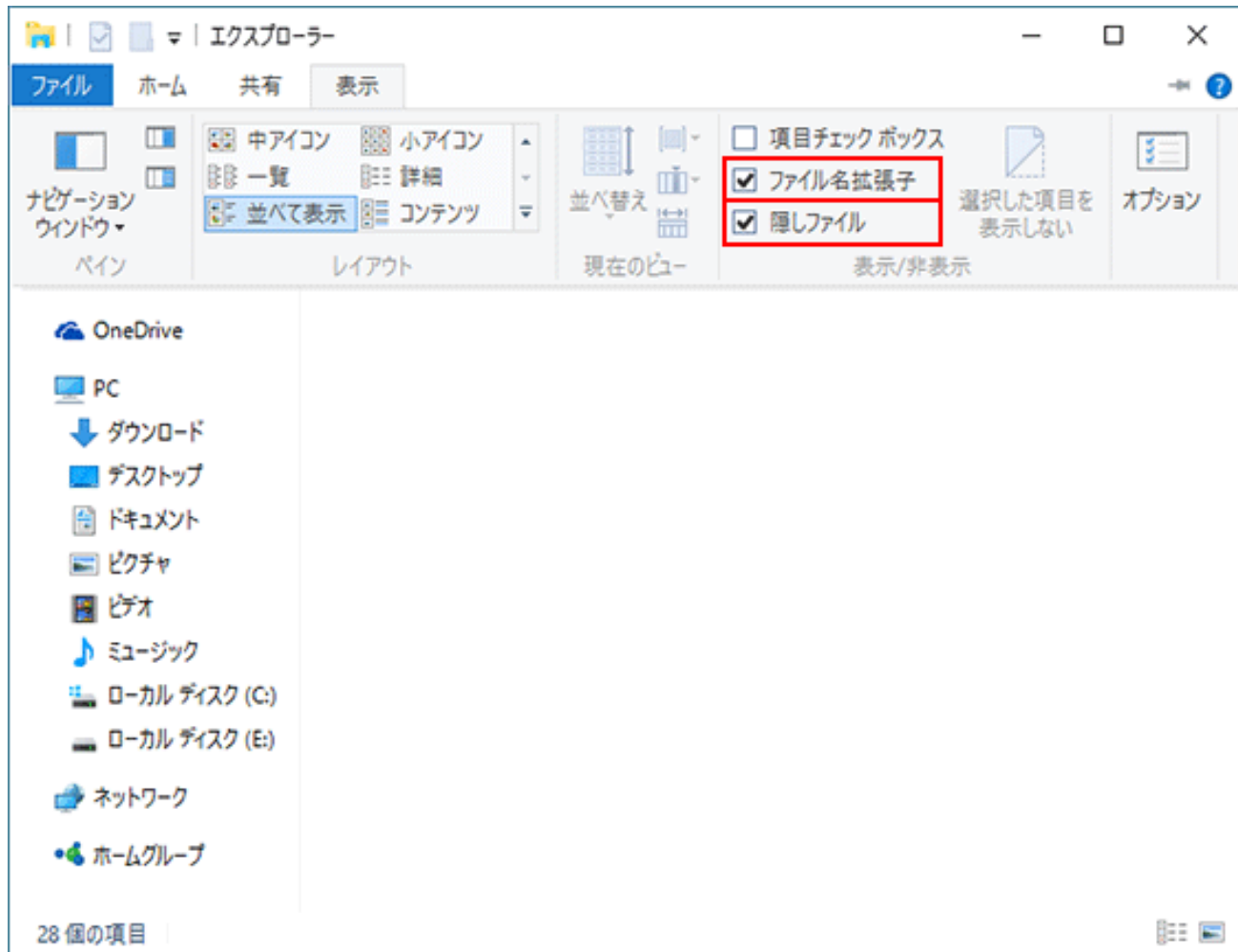
- 画面上部の「表示」タブをクリック

物件管理システム



- 画面右側の「隠しファイル」のチェックをオン

物件管理システム



【Windows7/8】

- PC画面左下のWindowsスタートメニューから「コントロールパネル」を表示する
- コントロールパネル右上の「表示方法」を「大きいアイコン」「小さいアイコン」のいずれかを選択し「フォルダーオプション」をクリック
- 「フォルダーオプション」画面上部「表示」タブ→「隠しファイル、隠しフォルダー、および隠しドライブを表示する」を選択し、「適用」→「OK」と押し、画面を閉じる

物件管理システム

詳細設定:

ファイルとフォルダーの表示

- ☒ 隠しファイル、隠しフォルダー、および隠しドライブを表示する
- ☐ 隠しファイル、隠しフォルダー、または隠しドライブを表示しない
- ☒ フォルダーとデスクトップの項目の説明をポップアップで表示する
- ☒ フォルダーのヒントにファイル サイズ'情報を表示する
- ☒ プレビューウィンドウでプレビューのハンドラーを表示する
- リスト ビューで入力するとき
 - ☐ 検索ボックスに自動的に入力する
 - ☒ 入力した項目をビューで選択する
- ☐ ログオン時に以前のフォルダー ウィンドウを表示する
- ☒ 暗号化や圧縮された NTFS ファイルをカラーで表示する
- ☒ 共有ウィザードを使用する (推奨)
- ☒ 空のドライブは [コンピューター] フォルダーに表示しない
- ☒ 縮小版にファイル アイコンを表示する
- ☐ 常にアイコンを表示し、縮小版は表示しない
- ☐ 常にメニューを表示する
- ☐ 登録されている拡張子は表示しない
- ☐ 隠しファイルとフォルダーは、隠しドライブに表示しない

関連項目

- [RIK物件管理システムを起動すると動作を停止しましたのエラーで起動できない](#)

一意的なソリューション ID: #1169

製作者: ヘルプデスク

最終更新: 2019-10-31 16:19